

いち・にの・さんじん

原三信病院 広報誌

July 2004 No.

8



(財)日本
医療機能評価
機構認定病院

病院基本方針

- 一、質の高い医療
- 一、居心地の良い環境
- 一、心のもったサービス

病院理念

病人のための病院



作品:写真部提供(佐藤秀次「爽」)

医療人としての質の向上

診療技術部長 増原 惇彦

前年から取り組んでおりました電子カルテ化が一通り終わりました。これは紙のカルテやフィルム、検査伝票などがすべて無くなり、それらが診察室の画面に瞬時に表示されるシステムです。これによってより多く、より早く、正確に、何より患者様と情報を共有化出来るようになりました。

厚生労働省が定期的に行う病院にかかられた方の意識調査と言うのがあります。今回も「納得がいくまで説明が欲しい・自分のカルテが見たい・他の医師の意見も聞きたい」が上位でした。私共の病院でも懸命の努力を致しておりますが、まだ患者様との間には幾分の温度差があり完全にご満足頂けてはいません。

私共診療技術部の基本理念に『医療人としての質の向上』を掲げています。これは豊富な知識と技術により精度の高い検査や指導が出来る事、検査前の案内や、検査内容の説明などは基より常に患者様の身になって慈しみの心をもった接遇をも目指しております。

どのような小さな事でもご意見お聞かせ下さい。これからも患者様のための病院、患者様と共に行う医療がきちんと守れますように、また少しでもご要望に近づけますように地域医療機関の先生方の御協力を頂きながら努力して参ります。



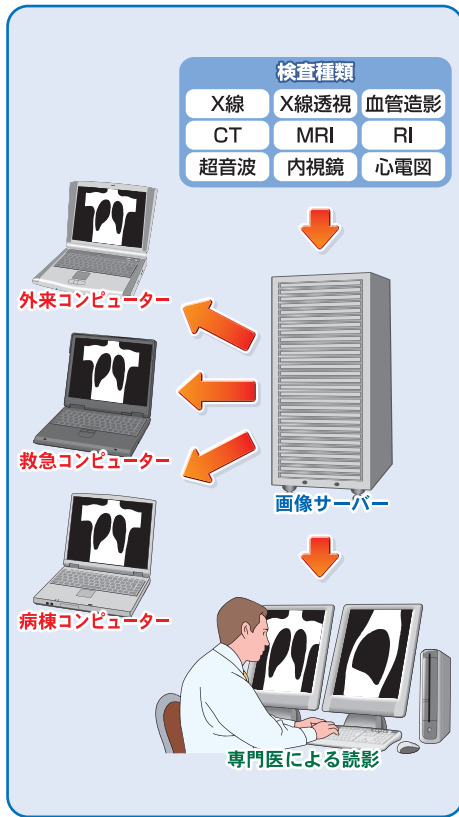
病院にゆ〜す

画像情報ネットワークシステム導入

平成十六年三月より

コンピュータ技術の発展と共に、医療技術もまた多様化・高度化し、病院内での医療画像に対する運用及び管理は複雑化・多様化の一途を辿っています。病院内でも医療画像情報に対するコンピュータでの処理のニーズが高まって来ています。

当院では、平成16年3月より、『画像情報ネットワークシステム』を導入いたしました。画像情報ネットワークシステムとは、検査で増え続ける膨大な数の画像情報【X線・X線透視・CT・MRI・RI・血管造影・超音波・心電図・内視鏡など】を効率よく画像サーバーに取り込み、画像の読影をし、直ちに院内のあらゆるパソコンで画像検索・高画質な画像を表示できるシステムです。



放射線科

- 画像情報ネットワークシステムのメリットとしては、
- ① 電子カルテシステム上での画像と診断所見の管理
 - ② 正確な情報伝達による医療過誤の防止
 - ③ 迅速な情報伝達による患者様の待時間の短縮
 - ④ 画像情報の一元化管理による医療の質の向上などが挙げられます。
- 今後の展望としては、近隣の先生方と患者様の医療情報の相互交換をし、更なる地域密着型の医療を目指していきたいと思っております。

医療トピックス

「糖尿病教室のお知らせ」

平成14年の厚労省の調査によると全国で「糖尿病が強く疑われる人（現在治療中の人を含む）」は約740万人、「糖尿病の可能性を否定できない人」は約880万人で、両者を合わせると約1620万人と、国民の8人に1人が糖尿病もしくはその予備群という驚くべき事態に至っています。糖尿病は放置すると気づかないうちに、合併症が進行し、失明や人工透析に至るだけでなく、心筋梗塞や脳梗塞などの動脈硬化性疾患の原因ともなります。これらの合併症を防ぐために必要なのが、糖尿病に対する正しい知識と対処法です。当院では専任医師、糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師、栄養士、薬剤師、検査技師および歯科医師等と専門のチームを組んで糖尿病治療にあたっています。



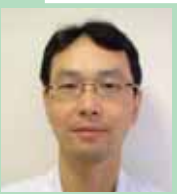
ポスター(4・5月用)



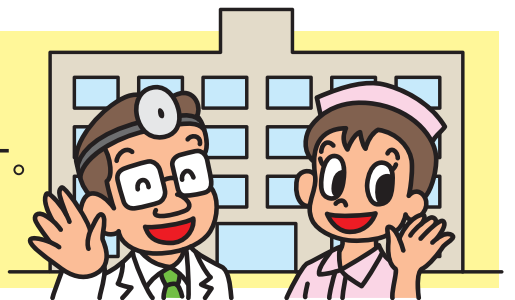
ポスター(6・7月用)

その中心となるのが糖尿病教室です。当院では従来は入院患者様のみを対象にしましたが、プログラムを変更し外来患者様でも受けられるようになりました。外来に予定表を張り出していますのでご希望される場合はお近くのスタッフにお尋ねください。また入院の場合は基本的に5日間の短期コースで行っています。当院にかかられていない患者様でも教育入院だけを行うことは可能ですのでかかりつけの主治医の先生にご相談下さい。

糖尿病科医長 黒木達哉



- 当院は、救急指定病院です。急患の患者様は救急外来にて**24時間365日診察**を行っています。
- 当院では医療機関の機能分担と地域連携を推進しています。従いまして、現在他の医療機関に受診中の方は**紹介状**をご持参下さいますようお願いいたします。



職場紹介コーナー
臨床検査科編

臨床検査は病気の早期発見、診断、治療には欠かすことができません。当科は現在20名の臨床検査技師で検体検査（病理検査を除く）、生理機能検査のほかに睡眠時無呼吸症候群の検査、不妊外来、糖尿病教室での講義および自己血糖測定器の説明指導、外来中央採血などの業務を行っています。



トレッドミル検査風景

採取された血液や尿などの検査は自動検査システムにより測定され、検体採取後約一時間以内にLANにより各科の診察室、病棟に結果が送信されます。また、生理機能検査の結果報告も画像処理システムにより波形や画像が送られモニターから参照することができま



自動分析装置による検査風景

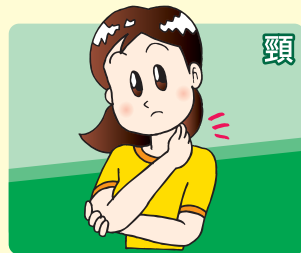
臨床検査科科长 奥野重雄

度管理の徹底により質の高い信頼されるデータの提供が出来るように日々努力致しております。

医学雑学講座

めまろいについて最終章

今回が最後になりますが、前号に続き臓器の代表的な疾患についてご紹介します。



頸

頸椎症のある方で時に回転性のめまいやふらつきを訴えることがあります。

また、生活習慣病がなく、血圧が高くない方で両手の親指や小指のしびれが発生した時に疑います。単に肩こりだけでもふらつきが起ることもありま



脊髄・末梢神経

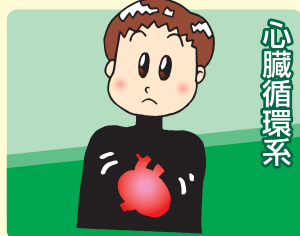
起こします。ふらつき感が多いようです。

糖尿病、アルコール中毒、シン

関節の曲がりの情報や筋肉の張り具合の情報や筋力の情報を伝える神経繊維が障害されるとめまいを

ナーなど薬物中毒、梅毒などの感染症、ウイルス性疾患、栄養失調

などや椎間板ヘルニア、脊髄腫瘍による神経の圧迫などが原因です。



心臓循環系

心筋梗塞、不整脈、心不全、起立性低血圧、貧血があつたりして血圧が急に下がるなどの変動がある時に

ふらつきまたは気が遠くなるめまいが発生します。時に痛みの後や排尿後に血圧が下がつてめまいまたは失神を起すことがあります。

めまいといつても数多くの原因があります。メニエールや脳梗塞などと判断せず、いつから、どんな風に（急かゆつくりか）、回転性のめまいか、ふらつきか、気が遠くなる感じか、しびれがあるのか、痛みの後なのか、おしつこの後なのか、日頃の高血圧や糖尿病などの病歴などの情報をしっかりと携えて病院を受診して下さい。

脳神経外科部長 町 多賀雄



薬のママ知識

「便秘とお薬」

便秘とは一般には3〜4日便通がない状態をいいます。下剤を使用する際には必ず便秘の原因をはつきりさせてから使うのが基本です。

下剤は大きく2つに分類されます。

- ①腸を刺激して腸の運動（蠕動運動）を活発にし、排便を促すタイプ
- ②水分を吸収して便をやわらかくし、排便しやすくするタイプ

服用量は少量から開始し、効かなかった場合に少しずつ増やしていきます。



下剤は「就寝前に服用して翌朝に排便がある」というのが理想的な効果です。自分の適量を正しく設定することにより依存を避けることができます。

洗腸は便秘を一気に解消することができず、むやみに使いすぎると正常な排便ができない状態になってしまうこともあります。便がどうしてもでないときの最終手段として使いたま

便秘の治療は、まず生活療法（排便習慣、運動など）と食事療法（朝食を摂る、食物繊維・水分を多く取るなど）が大切であり、下剤はそれでも効果のない場合に使用します。まずは日常生活を見直し、薬に頼りすぎることなく便秘を改善していきましょう。

薬剤科 野元 淳子

編集後記

原三信病院では、電子カルテを導入し、更に3月より画像システムも電子化いたしました。これによりカルテと検査結果が一面で閲覧可能となり、患者様との情報の共有化及び待ち時間の短縮につながるのではないかと考えます。これからも患者様の立場に立った病院づくりに努めてまいります。ぜひ、皆様のご意見も当院意見箱などを通じて、お聞かせください。

広報委員会 委員長 原 直彦

わが町のホームドクター



HOME DOCTOR

ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。




施設名 山下内科循環器科クリニック

登録医 山下 勉

住所 福岡市博多区博多駅前2丁目3-7サンエフビル2F

電話番号 092 (472) 9477

診療科 内科・循環器科

診療日 月～金(木PM休診)




施設名 有吉クリニック

登録医 有吉 孝

住所 福岡市博多区吉塚5-7-9

電話番号 092 (612) 0101

診療科 内科・外科・血液透析

診療日 お問い合わせください




施設名 婦人科永田おさむクリニック

登録医 永田 治

住所 粕屋郡粕屋町長者原258-5

電話番号 092 (938) 2209

診療科 婦人科

診療日 月～土(水・土AMのみ)




施設名 酒見内科胃腸科医院

登録医 酒見 泰介

住所 福岡市東区香住ヶ丘3丁目3-13

電話番号 092 (681) 0553

診療科 内科・胃腸科・呼吸器科
小児科

診療日 月～土(土AMのみ)
※第2水PM休診




施設名 中村内科医院

登録医 中村 晋

住所 福岡市東区舞松原1-6-18

電話番号 092 (681) 7363

診療科 内科・糖尿病科

診療日 月～土(土AMのみ)
※火・金14～16は往診




施設名 甲斐クリニック

登録医 甲斐 須奈子

住所 粕屋郡志免町片峰中央3丁目15-1

電話番号 092 (935) 2531

診療科 胃腸科・肛門科・内科・小児科

診療日 月～土(土AMのみ)

※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度(医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる)の登録医になって頂いている先生です。

救急指定

原三信病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院



TEL ■ 092(291)3434
FAX ■ 092(291)3424
E-mail ■ info@harasanshin.or.jp

福岡市博多区大博町1-8



<http://www.harasanshin.or.jp>

診療時間

月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
土曜日 9:00～13:00

※日・祝日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・感染症免疫科・糖尿病科・血液内科・腎臓内科・外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・放射線科・麻酔科・臨床病理科・歯科・人間ドック